

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。
研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

消化管腫瘍希少がんサブタイプの病理組織学的研究

2. 研究の対象患者

旭中央病院（当院）を受診し病理検査を施行した方で、以下の選択基準をすべて満たし、除外基準のいずれにも該当しない方を対象とする。

(1) 選択基準

以下の基準を全て満たす方を対象とする

- 1) 病理診断で確定診断がついた方
- 2) 性別不問

(2) 除外基準

以下のいずれかに抵触する方は本研究に組み入れないこととする

- 1) 採取検体が微小な方
- 2) 検体に壊死や変性が高度な方
- 3) その他、研究責任(分担)者が研究対象者として不相当と判断した方

3. 研究の対象期間

1980年1月1日～2024年12月31日

4. 研究の概要

消化管腫瘍の病理組織学的分類に関しては、世界保健機構（WHO）の下部機関である国際がん研究機関（International Agency for Research on Cancer, IARC）が5-10年毎に新たな基準を公表している。また、国内においても各専門学会が「がん取扱い規約」として病理組織分類の基準を公表している。最近の傾向として、がんゲノム研究の進歩を反映して、希少がんサブタイプが新たに見いだされ、個々の症例に対する治療薬が開発され、がん個別化療法へと展開している。このような状況を受け、地域がん診療連携拠点病院である旭中央病院での消化管腫瘍における希少がんサブタイプの病理組織学的検討を進めることにより、希少がんサブタイプの特性を解明し、また病理組織学的な特徴を持った新たなサブタイプの同定を目指す。

5. 研究実施予定期間

2024年11月20日～2027年3月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、既往歴、合併症、手術名、臨床診断名、画像検査所見、内視鏡検査所見、病理診断、病理画像

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究対象者(又は代諾者)個々に結果説明することはありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

（連絡先） 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・ 研究責任者： 遠隔病理診断センター 深山 正久

・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)